

(お知らせ)

29.12.26

防 衛 省

装輪装甲車（改）の開発事業について

防衛装備庁において開発事業を進めている装輪装甲車（改）については、試作品に不具合（耐弾性能のばらつきの多い防弾板の使用や板厚不足等）があったため、開発完了時期が、当初計画していた平成30年度から、平成33年度以降に遅延することとなりました。

このため、本開発事業については、当該不具合の改修等の必要な対応を試作品の受注企業である（株）小松製作所において行うとともに、量産化に向けて幅広い選択肢の中から最適な装備品の調達が可能となるよう代替案分析を行うこととなりました。

当省としては、今般の不具合への対応を含め、防衛力整備上必要な装備品の調達に向け、事業管理を適切に行ってまいります。